

□議員名：長谷川知司

1 市庁舎の執務環境等について

論点	耐震診断の結果とその後の進捗をタイムスケジュールを含め聞く。
回答	今年12月中に、県に結果を報告するとともに庁内プロジェクトを立ち上げ、今年度中に今後の方針を決めたい。 来年度以降に実施設計等の業務を進めていき、31年度中には完了したい。

論点	職員の執務環境の実態と改善策を聞く。
回答	本館1階の福祉部門を含め、各職場の執務スペースや会議室等の執務環境や建物の老朽化に問題があるのは認識している。 庁舎耐震化に合わせて、実施可能な方法で快適な執務環境を図っていきたい。

2 高齢者福祉の充実について

論点	敬老会の現状と将来のあり方を聞く。
回答	小学校単位で、地区の社会福祉協議会主催で行っていて市は共催。 75歳以上の対象者10,368人に対し、参加者は17.6%の1,822人である。 敬老会対象者がスタッフとして活躍されていて、今後若い人の地域行事へ参加する仕組みづくりが必要と考える。

論点	地域福祉充実度合いを聞く。
回答	現在、本市の高齢化率は30.9%で、全国平均より早いスピードで高齢化が進展中。 さまざまな介護予防事業の実施と配食サービス、安心ナイスホン、友愛訪問などを行っている。 また、これらのサービスの情報提供にも努めている。

論点	地域福祉充実のための具体的施策を聞く。
回答	第6期高齢者福祉計画で、地域包括ケアシステムを構築中。 地域包括支援センターの保健師等が各地域に出向き、自主的活動に

	<p>つながるまでの技術支援を行っている。</p> <p>高齢者自身が担い手であるという自助、共助の認識と実施をおこなえる地域づくりを関係機関とともに行っていきたい。</p>
--	---

3 27年度施政方針の進捗とPDCAについて

論点	公共施設統廃合の基本的考え方と再編の進め方について
回答	<p>昨年度末、本市の公共施設白書を策定し、公表した。</p> <p>国の要請に従い、平成28年度中に公共施設等総合管理計画を策定していきたい。</p>

論点	小野田駅前土地区画整理区域の整備について
回答	<p>地元および国、県と何回も事業実施可能な手法を協議中。</p> <p>早ければ、平成28年度中にも土地区画整理事業による規制の網を外せる状況である。</p>

論点	厚狭駅周辺のコンパクトシティについて
回答	<p>旧警察署跡地や厚狭公民館の跡地については、具体的な土地利用はまだできていないし、売却するにしてもきちんとした準備がまだできていない。</p> <p>衰退著しい厚狭駅商店街の振興については、山陽商工会議所とも連携をとって進めていきたい。</p>

論点	市役所職員の意識改革について
回答	<p>「まちづくりはひとづくり」とあるように、職員の資質能力の向上が不可欠であり、職員の意識改革に取り組んでいる。</p> <p>今年から能力評価と業績評価の2つの指標で人事評価を行うようにしている。</p> <p>指導・助言・意見交換と自己評価等をおこない、評価結果の本人開示などで確実に意識改革が進むと考えている。</p>